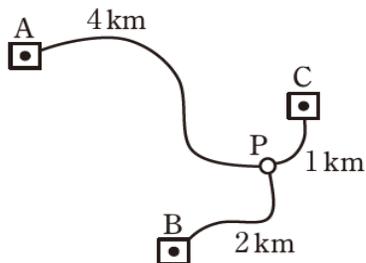


試験名	大学卒程度(農業土木I)
区分	専門試験

〔例題1〕 図のように、三つの水準点A～Cから点Pの標高を求めるため直接水準測量を行い、表のような結果を得た。点Pの標高の最確値はいくらか。



水準点	点Pの測定値 [m]	点Pとの距離 [km]
A	12.416	4
B	12.412	2
C	12.425	1

1. 12.418m
2. 12.419m
3. 12.420m
4. 12.421m
5. 12.422m

(正答) 3

試験名	大学卒程度(農業土木I)
区分	専門試験

〔例題2〕 耕盤に関する次の記述A～Dの正誤の組合せとして妥当なのはどれか。

- A. 耕盤の形成は透水性を高め、降下浸透を増大させる効果があるため、水田が有する地下水涵養機能を向上させる。
- B. 畑作農業では、耕盤のない圃場が好まれるが、水田農業では、心土と作土の間に耕盤を形成して苗を移植（田植え）する栽培方法が発達した。
- C. 湛水前の田面の耕耘などの作業では、農業機械の車輪は主として作土直下の耕盤によって支持されるが、湛水条件下で行われる代かきなどの作業では、車輪は主として作土層である表層によって支持される。
- D. 耕盤があることで、作土内での灌漑水や肥料の利用効率が高まり、水稻の安定した収量を期待することができる。

- | | A | B | C | D |
|----|---|---|---|---|
| 1. | 正 | 正 | 誤 | 正 |
| 2. | 正 | 誤 | 正 | 誤 |
| 3. | 誤 | 正 | 正 | 誤 |
| 4. | 誤 | 正 | 誤 | 正 |
| 5. | 誤 | 誤 | 誤 | 正 |